

阿彌陀寺真宗関係史料 一括(7点)

阿彌陀寺真宗関係史料

あみだじしんしゅうかんけいしりょう

分野／部門

有形文化財／歴史資料

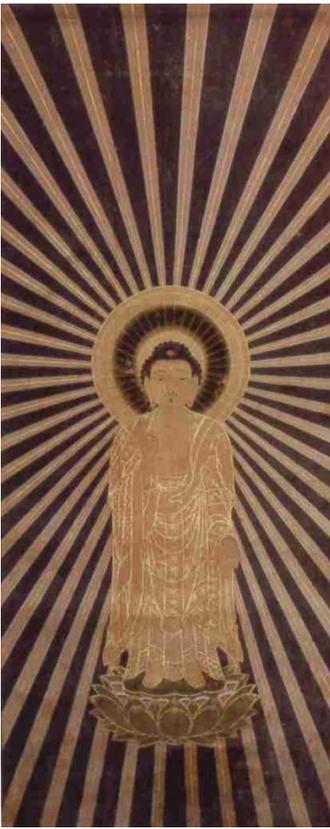
所有者

宗教法人 阿彌陀寺(あみだじ)

所在地

大阪市平野区长吉長原 2-8-22

紹介



阿彌陀寺真宗関係史料のうち、絹本著色方便法身阿彌陀如来画像
(けんぽんちゃくしよくほうべんほっしんあみだによらいがぞう)

真宗大谷派の阿彌陀寺に伝来する、中世史料を含む真宗関係史料。方便法身阿彌陀如来画像は、17世紀前半の門主である宣如(せんによ)の裏書を同伴するが、画像本体は16世紀代前半にさかのぼる。ほかに文化10年(1813)達如(たつによ)裏書の木仏免状なども伝来している。寺や地域の歴史を考えるうえでの貴重な歴史資料である。